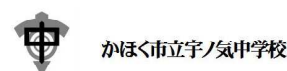


創立70周年記念式典



かほく市立宇ノ気中学校

創立70周年記念式典

日時：平成29年10月24日（火）
午前8時45分開式
会場：宇ノ気体育館

《式典次第》

＝ 沿革の紹介 ＝

- 1 開式の辞
- 2 国歌斉唱
- 3 式辞
- 4 祝辞
- 5 記念品目録贈呈
- 6 在校生の言葉
- 7 校歌斉唱
- 8 閉式の辞

10月24日（火）、宇ノ気中学校創立70周年記念式典が開催されました。多くの来賓、保護者の方々にご臨席いただき、厳粛な雰囲気の中、思い出に残る素晴らしい式典となりました。

式典では、油野市長、中村同窓会会長から心温まる祝辞をいただきました。先輩達がこれまで築き上げてきた本校の歴史や伝統、そして、「宇ノ気中学校の生徒」としての誇りと自信を持ち、更に母校の充実・発展のために努力していくことの責任や使命感を強く感じました。



【祝辞（油野市長）】



【祝辞（中村同窓会会長）】



【式辞（山本校長）】

今日まで宇ノ気中学校を創り育てていただきました教育関係者の皆様、保護者の皆様、そして地域の皆様に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げますとともに、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



宇ノ気中学校は、昭和22（1947）年に、宇ノ気村立宇ノ気中学校として創立され、以来、金津中学校との統合、校舎の建て替えなど、幾多の変遷を経て、平成16年のかほく市誕生により、かほく市立宇ノ気中学校となり、今日まで70年の歴史を刻んでまいりました。昨年度までに11,248名の卒業生が巣立ち、県内・国内はもとより、世界で活躍されています。

祝

かほく市立宇ノ気中学校 創立70周年おめでとう！



【在校生の言葉（寺西生徒会会長）】



【式典に臨む生徒たち】

記念事業

1 記念クリアファイル

9月14日（木）に、全校生徒、教職員で記念写真を撮影し、クリアファイルを作成、配付しました。70周年記念の「思い出」の品として、いつまでも大切にしたいと思います。



2 タイムカプセル郵便「10年後の自分に手紙を書こう！」



10月12日（木）に、「10年後の自分」へ手紙を書きました。10年後の自分はどこで何をしているのか、未来の自分にどんなことを伝えようかなど、生徒たちはそれぞれ「10年後の自分」に思いを馳せ、真剣に手紙を書いていました。

2027年10月に、「10年前（現在）の自分」からどんな手紙が届くのか、どのような出会いがあるのか、とても楽しみです！



3 記念植樹

10月13日（金）に、生徒会執行部の生徒が運動場横の校庭に「サルスベリ」の木を植えました。一人一人の生徒が「小さな苗木が、この先10年、20年と、大きく成長してくれるように、また、

宇中が益々充実・発展しますように…」という願いを込めて植えました。

曇りがちだった天気も、植樹をする時には青空に変わり、これからの成長（本校の発展）を祈ってくれているようでした。

学校祭（10/24・25）

記念式典の後、2日間にわたり行われた学校祭では、「JUMP～未来へつなぐ宇中のバトン」をテーマに、弁論大会や合唱コンクールをはじめ、生徒会フェスティバルや学年発表、作品展示などが開催されました。

生徒会執行部は、「宇中の伝統として受け継いできたバトン＜宇中の5本柱（あいさつ・清掃・ベル学・校歌・笑顔）＞を更に充実・発展させ、未来につなげていこう」という熱いメッセージを届けてくれました。



【70周年に想いを込めたステージ画】

同窓会からの記念品

- ・電子黒板（1台）
- ・プロジェクター（1台）
- ・大型テレビ（2台）
- ・書画カメラ（1台）
- ・カラープリンター（1台）
- ・生徒用図書



貴重な記念品を寄贈していただき、
ありがとうございました！

【宇ノ気中学校の沿革・校訓・校章・校歌】

《 沿革の概要 》

昭和22年（1947）	元宇ノ気青年学校及び宇ノ気小学校の一部を借用して、石川県河北郡宇ノ気村立宇ノ気中学校を創立
昭和23年（1948）	町制施行により、宇ノ気町立宇ノ気中学校と改称 元関東民生株式会社所有工場を買収し、独立校舎として移転
昭和32年（1957）	新校舎落成式（創立10周年記念式典）を挙行 校旗・校歌の制定
昭和36年（1961）	金津中学校を宇ノ気中学校に統合
昭和42年（1967）	創立20周年記念式典を挙行
昭和52年（1977）	創立30周年記念式典を挙行 記念行事（弁論大会、音楽会、作品展覧会、同窓会総会）
昭和61年（1986）	※男子バドミントン部（個人ダブルス） 全国中学校選抜大会優勝
昭和62年（1987）	創立40周年記念式典を挙行 記念行事（前庭整備）
平成元年（1989）	※女子剣道部（団体）全国中学校選抜大会優勝 西田幾多郎博士胸像建立
平成 9年（1997）	創立50周年記念式典を挙行 記念行事 （同窓会名簿、記念誌「おおとり」の作成、 モニュメントの設置、タイムカプセルの埋設、 教育機器・楽器等の寄贈、中庭整備）
平成16年（2004）	宇ノ気町・七塚町・高松町3町合併によるかほく市誕生 かほく市立宇ノ気中学校に校名変更
平成18年（2006）	宇ノ気体育館完成 新校舎完成 新校舎使用開始
平成19年（2007）	グラウンド完成 宇ノ気中学校・宇ノ気体育館落成式
平成28年（2016）	※野球部 全国中学校軟式野球大会優勝
平成29年（2017）	創立70周年記念式典を挙行 記念行事 （記念クリアファイルの作成、記念植樹、 タイムカプセル郵便、教育機器等の寄贈）



【創立30周年記念】



【創立50周年記念】



【創立70周年記念】

《 校訓 》

敬 自 公
愛 主 正

公正とは、公平で正しいこと

自主とは、他人の保護や干渉を受けず、独立して行うこと

敬愛とは、うやまい、親しみの心を持つこと

社会に対して公正であり、自然や人に対しては敬愛の心を持ち、そして自分自身は人間としての自由を大切にしながら、多くの人の意見に耳を傾け、最後には自分の理性でしっかり判断し、行動して、人間らしく生きていってくれることを願っている。

《 校章 》

男子の帽章が校章に発展したもの（時期不明）



【帽章】 制作者 山本昇一氏（県工図案科卒） 本校創立の昭和22年制定

輪郭は宇ノ気の「宇」と「気」の「宇」が大地から飛び立つ姿をデザインし、中央の二つの円は、丸く仲良く、しかも全国へ、世界へ、気宇壮大な宇宙へまでもはばたくようにという願いを込め、発展・波紋をイメージ化したものである。

《 校歌 》

制定 昭和32年10月1日

憲田 良二 作詞
供田武嘉津 作曲



一 宝達の峰 かすみたち
あしたの日かげ うららかに
さみどり匂う 越の国
平和と自主の よろこびを
たたえかがやく 学びやよ
われらが 宇ノ気中学校

二 河北の湖の すず風に
寄するさざ波 ひまなくて
玉藻をてらす 月のかげ
永遠の理想を たずねけん
あ大哲の あとを追う
われらが 宇ノ気中学校

三 北の海原 とどろなる
潮路の果ての 空高く
仰げきらめく 星のかげ
進取のつばさ 雲わけて
いざや奮わん もろともに
われらが 宇ノ気中学校